

2026年 1月 卒後藤谷塾 議事録  
開催日 2026年 1月 14日 (水) 7:00~8:00

■活動報告

- ①所属部署
- ②活動内容
- ③困っていること、その他相談など

【8期生】

A(東京都)

- ①診療部
- ②脳外科 病棟管理 特定行為の実施 救急外来 看護業務
- ③なし

B(埼玉県)

- ①看護部
- ②麻酔科(術前麻酔要約作成、術中麻酔介助、麻酔看視、術後患者訪問)、心外(人工呼吸器離脱、CV 抜去)、代行オーダー入力
- ③なし

C(東京都)

- ①診療部
- ②救急科 初療対応 動脈穿刺
- ③なし

D(新潟県)

- ①看護部一般病棟
- ②病棟メンバー業務の合間に NDC 活動
- ③なし

E(東京都)

- ①看護部、循環器腎臓内科混合病棟
- ②循環器患者担当、他内科全般タスクシフト、アブレーション・PMI 挿管 (ラリングマスク) ~呼吸・血圧・鎮静鎮痛管理、PICC など医師指示のもと特定行為実施、看護師指導、他諸々
- ③なし

F(沖縄県)

- ①看護部

②看護業務

③なし

G(東京都)

①看護部療養病棟

②看護業務、頻用する特定行為(気切、胃瘻)

③なし

H(奈良県)

①診療支援室

②総合診療科の病棟管理、特定行為実践

③なし

【9期生】

J(茨城県)

①看護部

②内科、整形外科、特定行為

③特になし

K(東京都)

①看護部

②消化器内科研修、特定行為

③特になし

L(愛知県)

①看護部

②麻酔科、手術介助(主に整形外科)、心臓カテーテル介助、外来・病棟特定行為

③不器用なため何度やってもエコー下穿刺や心カテ介助がうまくいかない

M(三重県)

①看護部

②精神科研修、精神科外来の予診施行

③特になし

N(千葉県)

①看護部

②救命救急センター 看護師業務

③なし

○（神奈川県）

①看護部

②脳外科

③特になし

■症例発表

「5日前から腹部の違和感と発熱がある患者の症例」

- ・患者が病院を受診しようと思った症状は何かをとらえる  
⇒今回の症例：腹部の違和感に加え悪寒戦慄があったこと
- ・網状皮斑は大腿部から出現しやすい
- ・総胆管拡張などの定義を把握しておく
- ・胆のう炎と診断する際には、TG18のガイドラインに沿って行うとよい  
⇒CT、身体所見、血液検査から胆嚢炎と診断
- ・診断基準で画像所見ありとあるが、なにをもって画像所見がありとなるかを明確にする
- ・なぜその抗菌薬を選択したのか、どのようにして抗菌薬を選択するのか  
⇒感染している臓器、患者の状態、原因微生物の3つから考えて決定する
- ・抗菌薬の投与期間を決めて投与する  
⇒3日間投与しても発熱が継続している場合には、再度身体所見や検査を行う
- ・今回の原因菌は *Edwardsiella tarda* であり稀ではあるが、淡水魚や爬虫類に存在する菌であるためペットの飼育歴なども問診のなかで聞けるとよい